

なごやの学童保育

市連協ニュース No.8

2017年度・12月5日発行
 名古屋市学童保育連絡協議会
 TEL(052)-872-1972
 FAX(052)-308-3324
 E-Mail: info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou-shirenkyou.nagoya/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

県が研修充実で予算要求

請願署名 5万5817筆

愛知学童保育連絡協議会(県連協)は「放課後児童支援員資格研修」の必要数の実施と「放課後児童支援員等資質向上研修」の内容充実求め、愛知県議会への請願署名を55,817筆集めました。県会議員への説明にも力を入れ、県の2018年度の関連予算要求につながりました。

県会議員は、全102人中59人と懇談しました。特に最大会派の自民党県議は、57人中51人に会いました。

名古屋市学童保育連絡協議会(市連協)の署名は2万91筆でした。自民党派議員全員との懇談も行いました。(各区の筆数は表の通り)。

千種 1082	東 609	北 820	西 1089
中村 980	昭和 1461	瑞穂 1498	熱田 618
中川 948	港 2304	南 59	守山 1539
緑 2366	名東 2086	天白 2370	中 231

県連協は予算要求という成果を評価し、請願署名の提出は見送りました。予算の具体化に向け、県と県議会の動きに注目しましょう。

事務負担軽減に1カ所45.5万円

名古屋市が予算要求

名古屋市は2018年度に向け、学童保育所の「事務職員配置等助成」に7700万円を予算要求しました。保護者らの事務負担軽減が目的です。全額予算化すれば1学童保育所の年間上限助成額は45万5000円です。税理士や社会保険労務士への委託、臨時職員の雇用などに利用できます。助成が具体化した場合に備えましょう。

あいち学童保育研究集会って？

2018年3月4日(日)金城学院大学にて

みなさんは学童保育ってどんなところだと思いますか？ おそらく、わが子がいる学童保育所をイメージして考えるのではないのでしょうか。

すべての学童保育所が保育を必要とする子どもが放課後の生活する場ということは共通していますが、市町村で異なった運営をしていますし、それぞれの学童保育所で特徴が違っていたりします。と同時に指導員さんも自分の学童保育所のことしか知らないと「井の中の蛙」になってしまいます。指導員さんや保護者さんが他の学童保育所の運営の仕方や保育を知る機会が少ないのが現状です。

あいち学童保育研究集会では今ある学童保育所の課題だけに捉われず、小学生期に潜む子どもたちの状況や特徴などを学習したり、学童保育をよりよく運営していくための手立てなどを学習して共有したりします。子どもを中心においてわたしたち大人が興味を持った事柄を学習・交流する場をつくって一緒に考えていくのが「あいち学童保育研究集会」です。

どなたが来ても楽しく学び交流できますのでより多くの方々のご参加をお待ちしています。

第34回 あいち学童保育研究集会

こどものえがおを真ん中に ～未来つなげる学童保育～
 2018年3月4日(日)9:30-16:00
 金城学院大学(守山区)にて

午前：講演会 講師=鎌倉博さん

名古屋芸術大学准教授。元学校法人和光学園和光小学校・幼稚園校長で「きらめく小学生：自由な教育の中で育つ子どもたち」などの著作あり

午後：20以上の分科会で受講や交流

基礎講座、子どもの発達、父母会・学童保育運営などテーマはさまざま。